

2 ダブルチェスターコート

①のシングルチェスターコートがダブル仕立てになった形。

ダブル仕立てになっている以外は全体のシルエットは全く変わりません。

襟の形が『ピークドカラー』と呼ばれる先端がとがった形になっていること、腰のポケットが『チェンジポケット』と呼ばれるポケットが並行に二個ついている形になっています。

シングルチェスターコートに比べより『クラシックな印象』に仕上がります。



3 バルマカーンカラーコート

略してバルカラーとも呼ばれる形。よく『ステンカラーコート』と呼ばれますが、実はステンカラーという名称は和製英語、スタンドフォールカラーというのが訛って、ステンカラーになったという説が有力です。

そもそもバルマカーンとはスコットランドのとある地名です。1850年頃からこの地で着用された、ゆったりとした七分丈ほどの末広がり型のものがそのコートのオリジナルであったとされます。それがシンプルな構造にアレンジされ、タウンコートの代表格として今もなお愛され続けているのです。



4 ポロコート

ポロ競技観戦用のコートとして普及したもので、ダブル仕立てでフレームドパッチドポケット、背バンド、折り返し付きの袖口といったディテールが非常に特徴的です。最も本格的なポロコートはキャメルヘアで仕立てられますが、あえて張りのあるコットン素材で仕立てることで、細かなディテールがより鮮やかに際立つのです！この写真のポロコートは『デニム素材』で出来ています。デニム素材でコート?!と思われるかもしれませんが、元々がカジュアルなイメージのポロコートは、こうした少し崩した感じの素材で仕立てることでより雰囲気を出すことができます！

